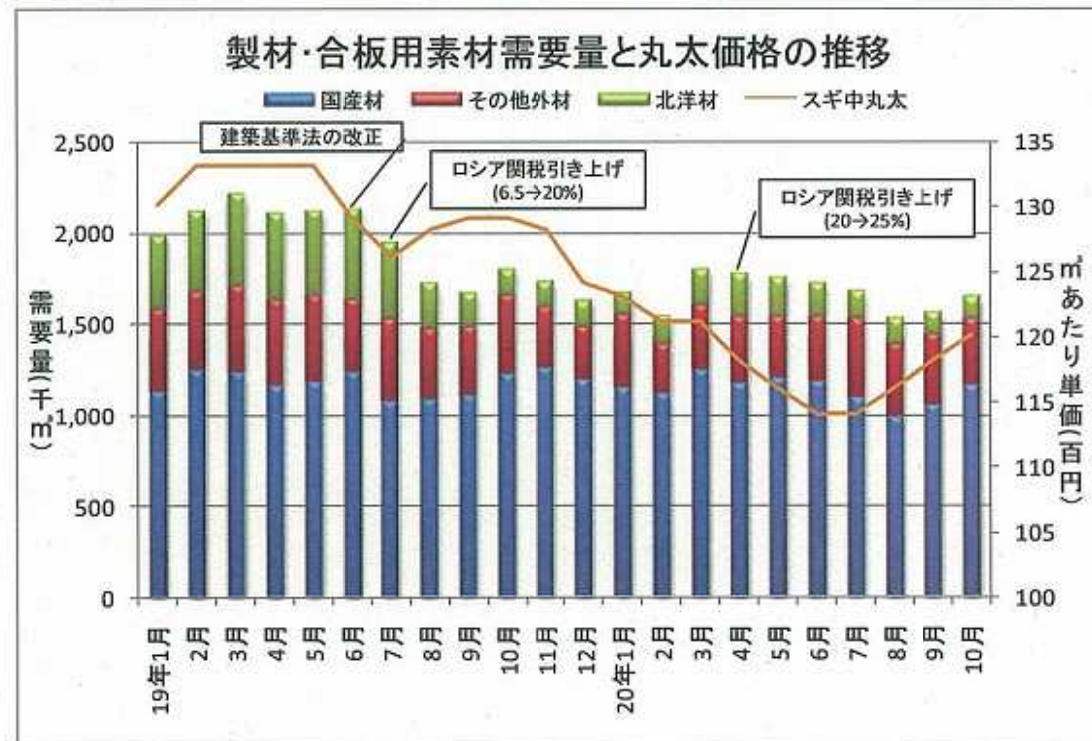


最近の木材産業の現況

資料1

1 (1)10月までの状況

- H20年に入り、住宅着工は前年6月の建築基準法等の改正による落ち込みから徐々に回復
- 輸入原木(製材・合板用素材)は、ロシアの丸太輸出税の引き上げもあり、北洋材丸太は激減
- 一方、国産材需要は堅調、スギ原木価格は夏以降上昇に転じた



【H20年4月以降の主な倒産状況】・・・11件(負債額3億円以上)

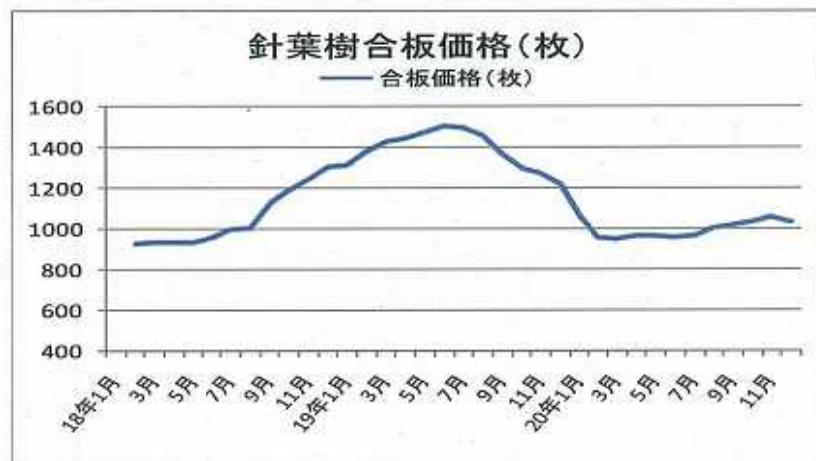
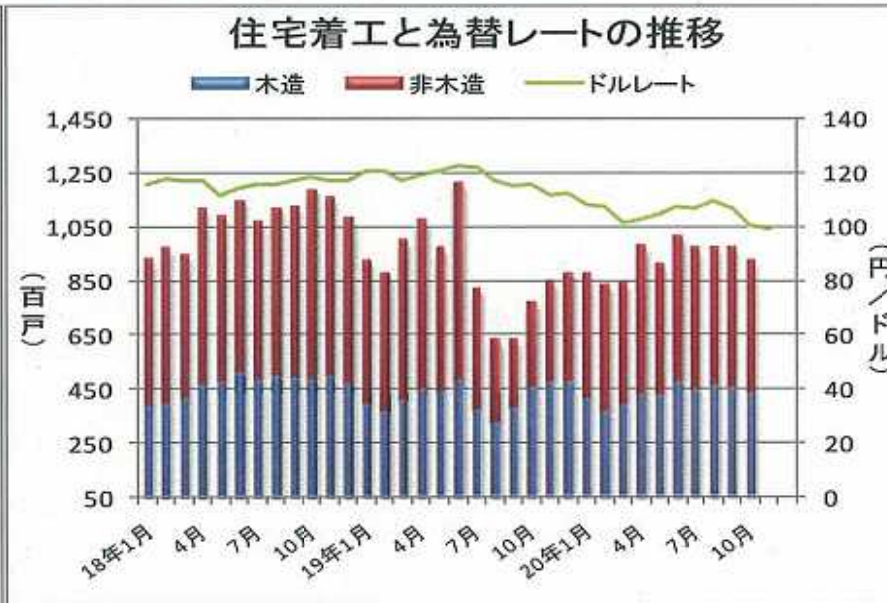
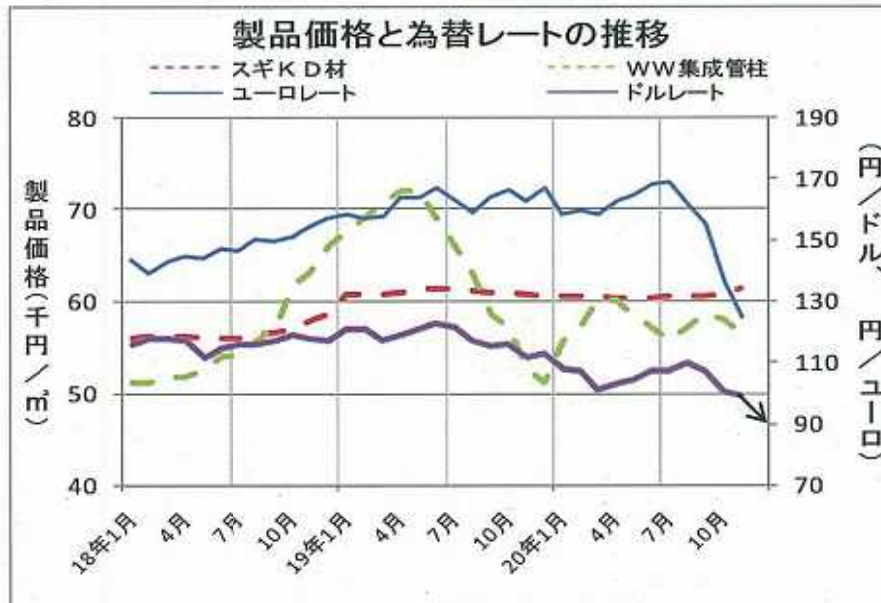
大型倒産企業: ウッディオノ(株)、栄進銘木合板(株)、(株)メーカー、(株)クラゴ

倒産企業の特徴として、①老舗企業が目立つほか、②ロシア材製材、③プレカット工場等が見られる。

倒産の原因としては、①近年の需要構造の変化に対する対応の遅れによる従来からの経営難に、②ロシアの丸太輸出税の引き上げ、③H19年の建築基準法の改正による需要減、が追い打ちをかけたものと考えられる。

(2) 11月以降の状況

- ①急速な景気の減退による住宅着工の減少傾向、②急激な円高の進展、③ロシアの輸出関税の引き上げの先送りや世界的な景気の減速等による需要の減退による木材価格の先安感の広まり
- 木材需要の減少と丸太・製品価格(特に集成材)の低下が懸念



ロシア針葉樹丸太輸出税 引き上げスケジュール(当初予定)

- ・引き上げ前 6.5%
- ・H19年7月1日 20%
- ・H20年4月1日 25%
- ・H21年1月1日 80%

↑
H21年末まで1年先送りされる見込み

W
ウッド
集成
管柱
1900
円割る

日刊不刊

12月価格の交渉が難航

 $\frac{11}{20}$

構造用集成材柱の市場が割合んできた。国産のWウッド集成材柱（3び105mm角・5フライン）が1900円（フレカット工場着、車庫位、本）を割って来た。国内メーカーが10月価格の横ばいで11月価格の交渉に入つたが、輸入Wウッドの12月・来年1月積みめの先決価格が商社間でほぼ決まつたのを受けて、先安に拍車がかかつた模様。

国産Wウッド集成材柱は、11月納入価格の1920～1930円（同）も存在するが、下甸の価格交渉は中心値が当初1900円（同）だつた。先行きの受注や輸入物の先決価格などから買い手月積みは当初1850円（同）（同）は増値しなかつた。先行き12月相場も割つた。

2月・3月入荷のタイングで数量販売が不安視され、つなぎ商売の大手フレカット工場が一段下げた価格でないと買いに動かないため、値下げを要求、輸入シッパーが応じたことから、国産も割合んだ。2月・3月入荷の先安割がはつきりしているだけに、国内の12月・来年1月積みと月次値決めの価格も

輸価格を睨んで展開が予測される。10月から11月前半は比較的確動きがあったが、仮に例年の冬場並に需要だとすると冬場の荷動きは不透明。メーカ側の営業体制にも格差があるが、「価格を強気で通して受注がないより、先安市況と判断すれば相場より若干安く価格提示して冬場の受注を確保する」「原料ラミナも先行き入荷は下がるため、割高ラミナは早めに消費したい」意向も強いという。

産地シッパも31ロツパ域内などの最貴低送で、従来の販路量と販路先が確保できず

日本市場に目を向けざるを得ない。さらに、世界的な金融崩壊から物資輸送も減少、コンテナ価格にも影響し始めていると言われ、先安値は否定できない状況になってきた。

欧州材商况

1/29
昨日杯

概況

不要期 国内メーカーは探
とユーロ安 算が良くなったが、
を要因に (同) に入っている。
欧州材の製 現在生産分のWウツ
品全てに下 管柱には、高価ウ
管柱に含まれている。高価ウ
ため、価格維持に必 少なく、集成平角
死。その半面、売 材は、管柱ほど弱含ん
急ぐ気配もある。メ ではない。国内集成
材メーカーからは 材メーカーからも数
量確保のための注文
が多い。Wウツの
ラミナに比べ引き合
いが強くRパイプ
(北欧産、ラフ、乱
尺)で220×22
5mm、Wウツ(同)
で、210×215
mm。シッパは、欧
州市場の悪化から数
量をさばくことに徹
している。

価格維持に必死

レカット工場、車
単位、本割れ、さ
らに2、3月積み
1800円割れとな
り一氣に先安気配
へ。国内メーカー
は、ラミナ価格がユ
ーロ安で軽減され、
先行きの採算が向上
してゐる。

カーの予想より需
要が低迷しており、
12月時点で前年度を
下回る状況ならば、
東北の集材メーカー
を中心に、留置在
庫を避けるために売
りさばくとの意見も
ある。これにより国
産Wウッズ管柱の価
格維持が可能とな
り、国産Rバイン集
成平角で6万400
0円（販売店番、立
量）と価格は先月
（北欧産、ラフ、乱
尺）で2200×22
5mm、Wウッズ（同
）で2100×215
mm、シッパは、欧
州市場の悪化から数
量をさばくことに徹
している。

集成管柱に先安観

12/10
日付

木材 Wウッド集
成管柱（国産）
5周、105
は、一本
1850円で
前月比100円値下が
りした。例年、冬場の
不需要期で値下がりす
る傾向にあることから、既に1800円割
れの声も聞かれ、先安
観が強まっている。集
成平角や米松平角KD
材は保合だが、需要の
低減から軟調ムードに
変わっている。

杉柱角及び同間柱KD材も荷動きが若干落ちている。価格も軟調推移。集成管柱の安値を引き合いに出し、値下げ要求が強まっている。

構造材は乾燥材が当たり前の時代となったが、木屑ボイラーによ